



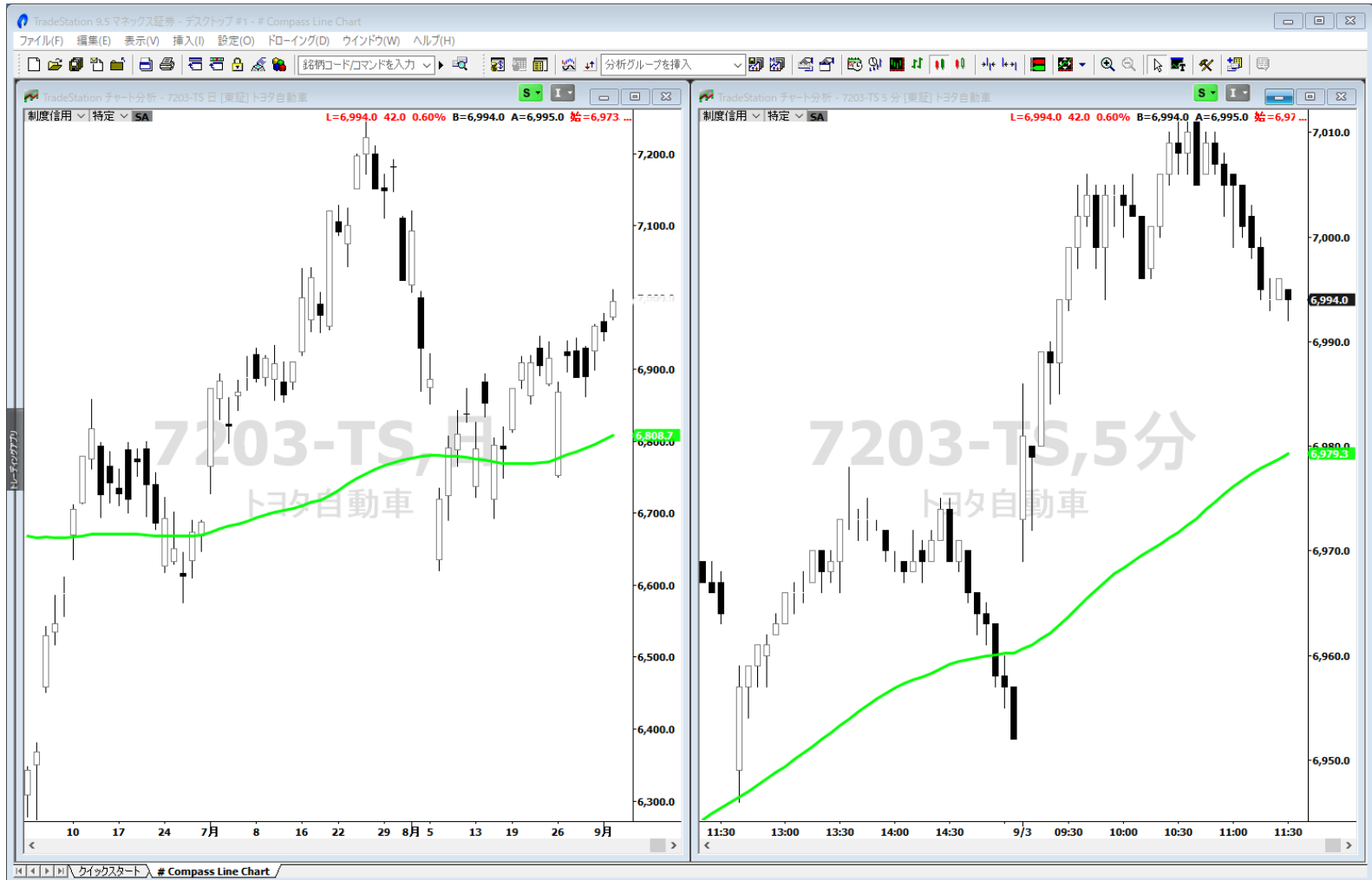
# TradeStation & Compass Line 操作マニュアル

## Contents

- 初期画面 … P.3
- シグナルと売買タイミング … P.4
- 銘柄を変更する … P.5～10
- 足種を変更する … P.11～12
- ローソク足の幅を変える … P.13～14
- チャートの表示期間を変更する … P.15～17
- チャートウィンドウを最大化する … P.18
- ストラテジーを変更する … P.19～22
- パフォーマンスを確認する … P.23
- ストラテジーを最適化する … P.24～27
- 移動平均線を変更する … P.28～29
- シグナルを変更する … P.30
- ワークスペースに名前を付けて保存する … P.31
- ワークスペースを閉じる … P.32
- よくあるトラブル … P.33～36

# 初期画面

「# Compass Line Chart.tsw」を開いた直後の画面



# シグナルと売買タイミング



**上向き**の移動平均線を  
株価が終値で下から上に抜けると  
⇒ローソク足の色が**赤色**になります  
⇒翌日の寄付で成行買い

移動平均線を  
株価が終値で上から下に抜けると  
⇒ローソク足の色が**水色**になります  
⇒翌日の寄付で成行売り



**下向き**の移動平均線を  
株価が終値で上から下に抜けると  
⇒ローソク足の色が**青色**になります  
⇒翌日の寄付で成行新規売り

移動平均線を  
株価が終値で下から上に抜けると  
⇒ローソク足の色が**ピンク色**になります  
⇒翌日の寄付で成行決済 (買戻し)

# 銘柄を変更する (1)

2つのチャートを同時に別の銘柄に変更する場合

TradeStation 9.5 マネックス証券 - デスクトップ #1 - # Compass Line Chart


ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 挿入(I) 設定(O) ドローイング(D) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

銘柄コードコマンドを入力

TradeStation チャート分析 - 7203-TS 日 [東証] トヨタ自動車

TradeStation チャート分析 - 7203-TS 5分 [東証] トヨタ自動車

シンボルウインドウリンクのボタンがグリーンになっているかどうか確認します。

もしグレーになっていたら、  
  
クリックして**グリーン**の状態にします。

7203-TS 日  
トヨタ自動車

7203-TS 5分  
トヨタ自動車

5

# 銘柄を変更する (2)

銘柄コード/コマンドを入力

①ここに銘柄コード  
を入力します

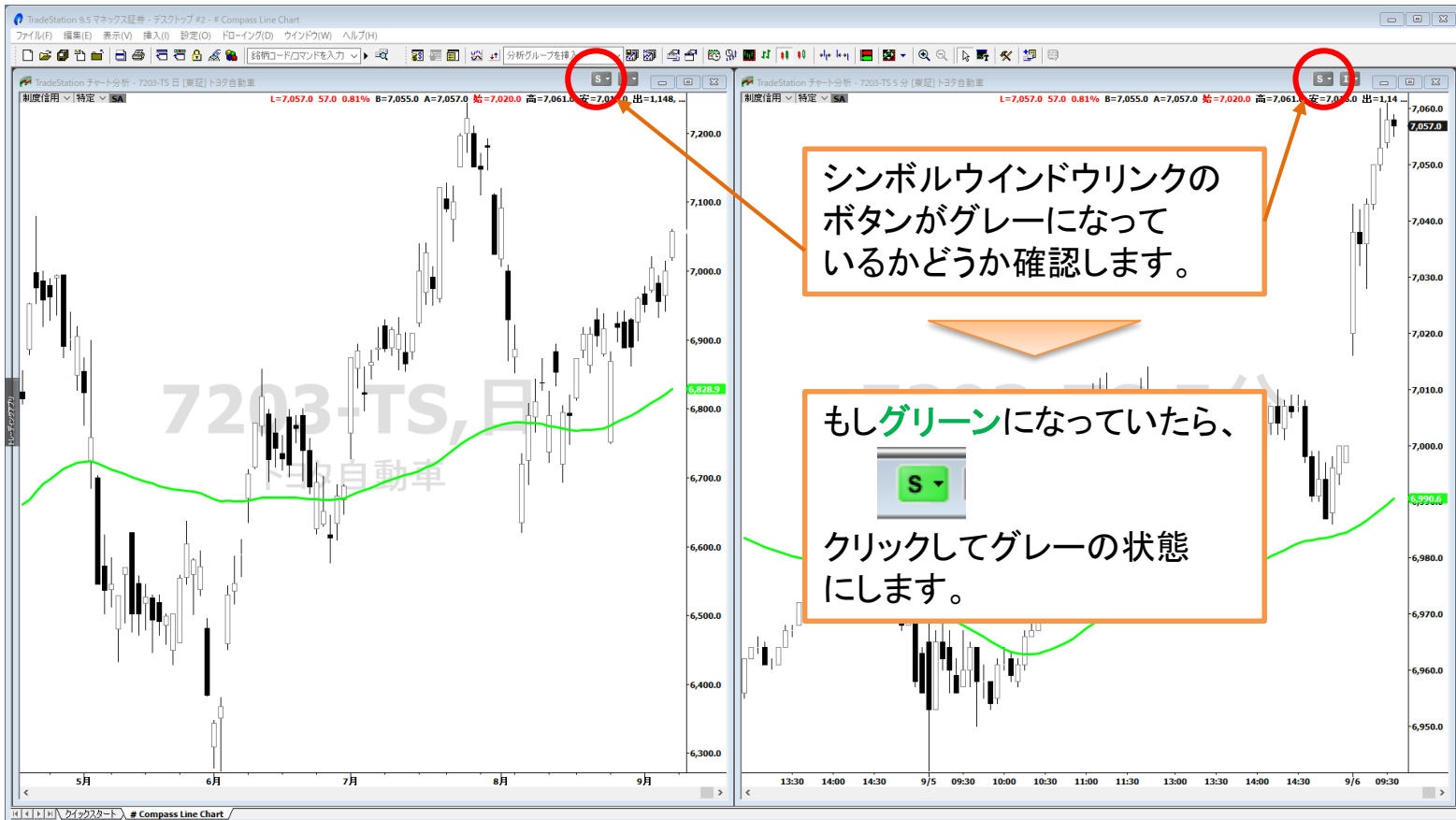
9984

②銘柄コードを入力後、  
Enterキーを押します



# 銘柄を変更する (3)

2つのチャートの銘柄を別々に変更する場合



# 銘柄を変更する (4)

②ここに銘柄コードを入力します

③銘柄コードを入力後、Enterキーを押します

①銘柄を変更したいほうのチャートをクリックします

④銘柄が切り替わります

6758-TS,日

7203-TS,5分

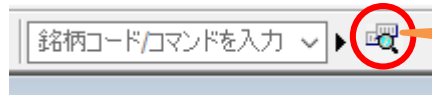
トヨタ自動車

The screenshot shows the TradeStation software interface. At the top, there is a search bar with the text '銘柄コード/コマンドを入力' (Enter stock code/command). An arrow points from this search bar to a dropdown menu showing '6758'. Below this, two candlestick charts are displayed. The left chart is for '6758-TS,日' (Daily) and the right chart is for '7203-TS,5分' (5-minute) for 'トヨタ自動車' (Toyota Motor). A red line connects the search bar to the dropdown menu, and another red line connects the dropdown menu to the right chart. Four numbered callout boxes with orange borders and white text provide instructions: ① Click the chart you want to change the symbol for. ② Enter the stock code here. ③ After entering the stock code, press the Enter key. ④ The stock symbol will change.



# 銘柄を変更する (5)

銘柄名から銘柄コードを検索して変更する場合



②このボタンをクリックします



# 銘柄を変更する (6)

銘柄名から銘柄コードを検索して変更する場合

③「株式」のタブをクリックします

⑤銘柄名の全部または一部を入力します

④「前方一致」または「部分一致」を選択

銘柄名の頭の部分を入力して検索する場合は「前方一致」を選択

銘柄名のどこか一部を入力して検索する場合は「部分一致」を選択

⑥「検索」をクリックします

⑦銘柄名の候補が表示されたら、目的の銘柄をクリックして選択します

⑧「OK」をクリックすると銘柄が切り替わります

The screenshot shows a '銘柄検索' (Stock Search) dialog box. At the top, there are tabs for '株式' (Stocks), '先物' (Futures), '為替' (Exchange Rates), '指数' (Indices), and 'サードパーティー' (Third Party). The '株式' tab is selected. Below the tabs, there is a text input field for the search criteria, currently containing '日立'. To the right of this field are two radio buttons: '前方一致(w)' (Front Match) and '部分一致(o)' (Partial Match). The '前方一致(w)' radio button is selected. Below the search criteria field are several other options: '銘柄名(D)' (Company Name) with '日立' entered, '銘柄コード(B)' (Company Code) which is empty, and '国(C)' (Country) set to '日本' (Japan). There are also checkboxes for '主市場のみ表示(P)' (Display only main market) which is checked, and '取引されていない銘柄を含める(N)' (Include non-trading companies) which is unchecked. A '検索(L)' (Search) button is located to the right of these options. Below the search options is a table of search results. The table has four columns: '銘柄コード' (Company Code), '銘柄名' (Company Name), '取引所' (Exchange), and '国' (Country). The table contains several rows, with the row for '6305-TS 日立建機' (Hitachi Construction Machinery) highlighted with a red box. At the bottom of the dialog box, there are three buttons: 'OK', 'キャンセル' (Cancel), and 'ヘルプ(H)' (Help). The 'OK' button is highlighted with a red box.

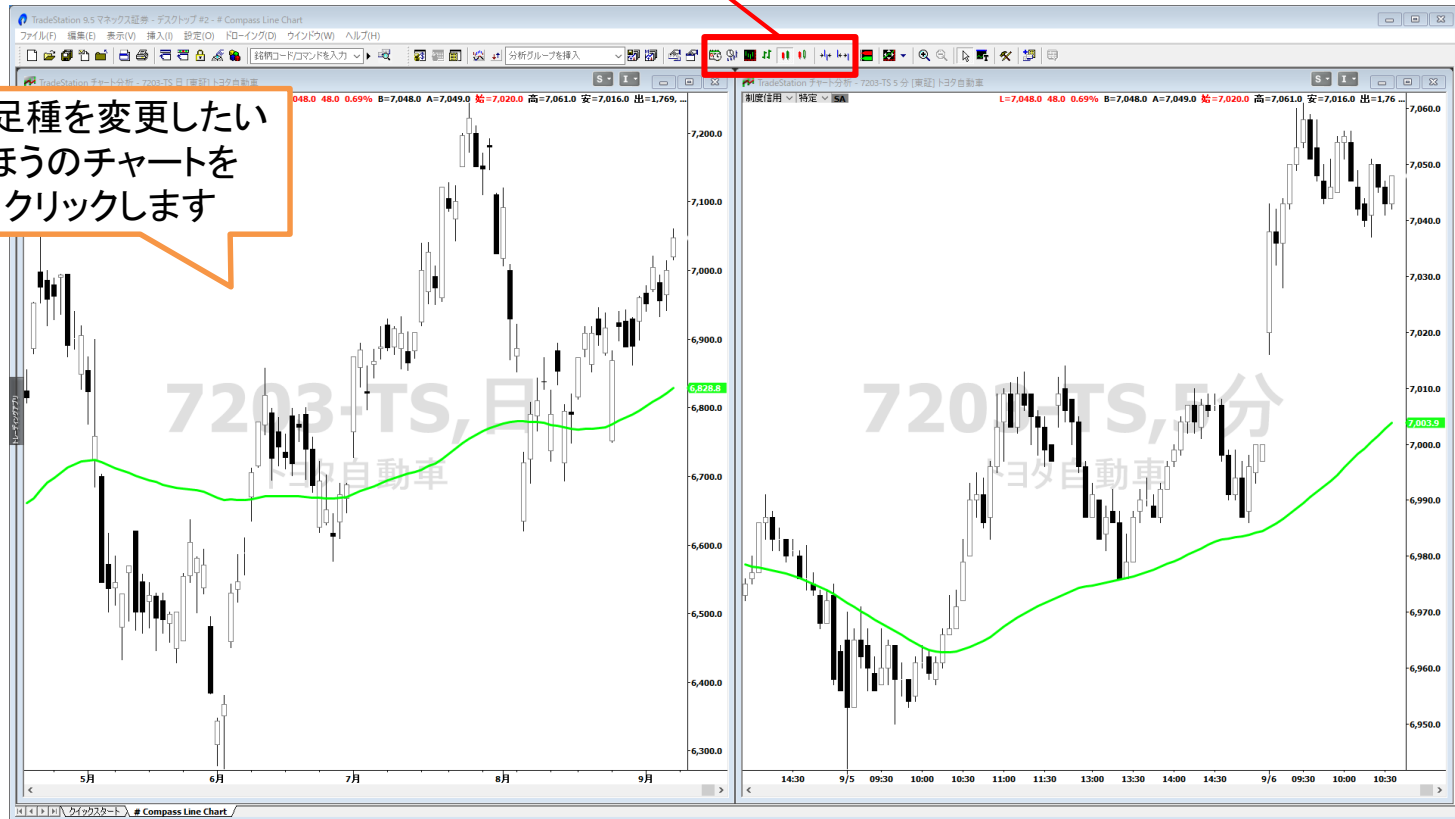
銘柄コード	銘柄名	取引所	国
8586-TS	日立キャピタル	TSE	Japan
8036-TS	日立ハイテクノロジーズ	TSE	Japan
4217-TS	日立化成	TSE	Japan
6305-TS	日立建機	TSE	Japan
9086-TS	日立物流	TSE	Japan
6501-TS	日立製作所	TSE	Japan
7004-TS	日立造船	TSE	Japan
5486-TS	日立金属	TSE	Japan

# 足種を変更する (1)



②足種のボタンをクリックします

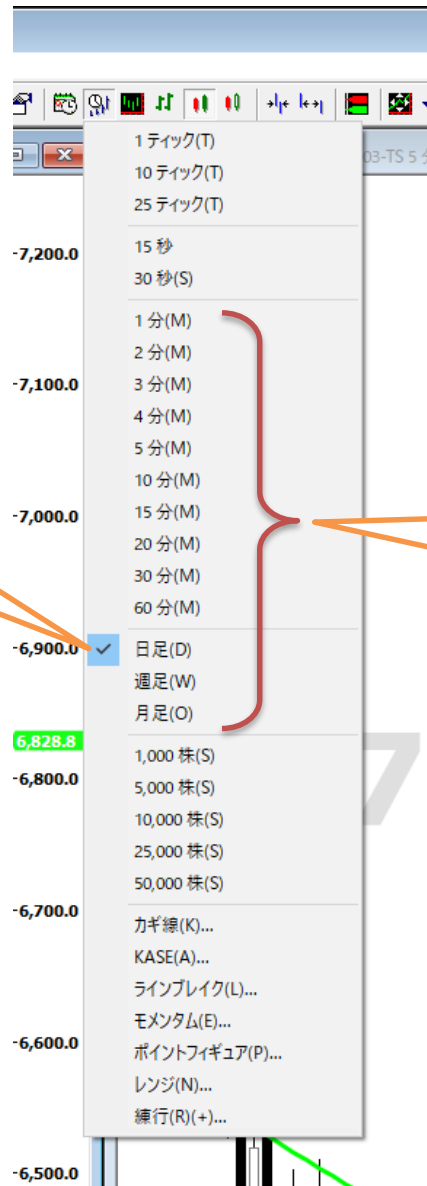
①足種を変更したい  
ほうのチャートを  
クリックします



# 足種を変更する (2)

③現在選択されている足種にチェックマークが入っています

④変更したい足種を選んでクリックします



# ローソク足の幅を変える (1)



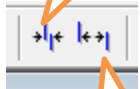
②この2つのボタンで  
ローソク足の幅を変えます

①ローソク足の幅を  
変更したいほうの  
チャートをクリックします

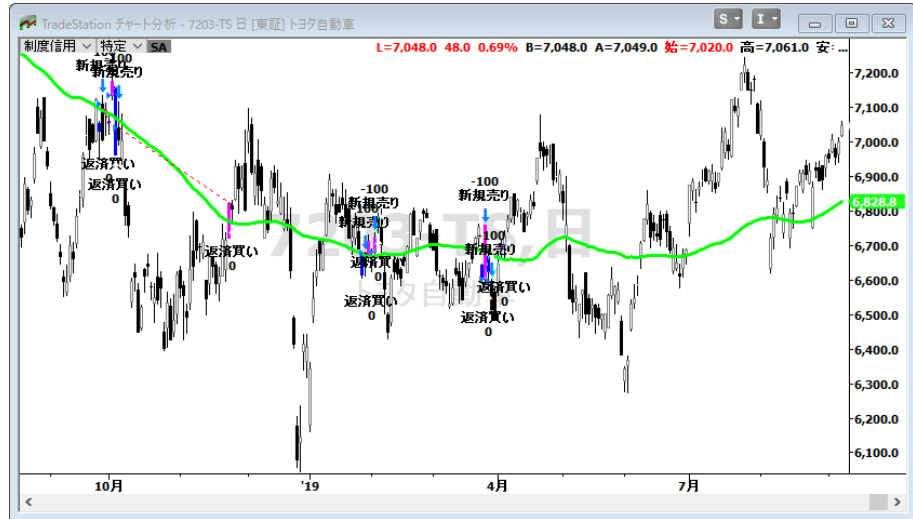


# ローソク足の幅を変える (2)

左のボタンをクリックすると  
クリックした回数分だけ  
足の幅が狭くなります



右のボタンをクリックすると  
クリックした回数分だけ  
足の幅が広くなります



# チャートの表示期間を変更する (1)

①表示期間を変更したい  
ほうのチャートの  
余白部分を右クリックします

②メニューが表示されます

③「銘柄コードの設定」を  
クリックします

銘柄コードの設定(Y)...  
分析テクニックの設定(N)...  
ストラテジーの設定(S)...  
口座注文とポジションの設定(D)...  
ウィンドウの設定(W)...  
分析テクニックを有効にする/無効にする >  
ストラテジーを有効にする/無効にする >  
チャート取引  
注文残高の口座番号 >  
背景のドラッグ(K) >  
変換率チャート(E) >  
価格軸(X) >  
データウィンドウを表示(V)  
EasyLanguage 使用モニター(M)  
銘柄コードを挿入(I)...  
分析テクニックを挿入(Q)...  
ストラテジーを挿入(R)...  
分析グループを挿入(G)...  
描画(W) >  
分析グループを保存(U)...  
分析グループを編集(P)...  
ウィンドウのコピー  
ウィンドウを貼り付け  
作成(C) >  
7203-TSをカスタムシンボリストに追加する(O)...  
ヘルプ(H)

銘柄コードの設定(Y)...  
分析テクニックの設定(N)...  
ストラテジーの設定(S)...  
口座注文とポジションの設定(D)...  
ウィンドウの設定(W)...  
分析テクニックを有効にする/無効にする >  
ストラテジーを有効にする/無効にする >

# チャートの表示期間を変更する (2)

銘柄コードの設定 - 7203-TS 日 [東証]トヨタ自動車

設定    スタイル    スケーリング    プロパティ

銘柄コード(S): 7203-TS    🔍 検索(L)...

足種を選択(N):  
ティック  
出来高  
秒  
分  
日  
週  
月

足種設定: \_\_\_\_\_  
利用できる設定がありません

範囲:

最終日(A): 2019/09/06    📅

10    年前    ▼

本数(C)    500

開始日(D)    2019/06/17    📅

時間範囲設定をすべてのデータに適用する(P)

表示:  
タイムゾーン(Z): ローカル    ▼

デフォルトとして設定(E)

OK    キャンセル    ヘルプ(H)

<参考>  
この画面でも足種の変更が可能です

④この部分でチャートの表示期間(データの取得期間)を変更できます

- ・日数/週数/月数/年数を指定
  - ・ローソク足の本数を指定
  - ・データの取得開始日を指定
- 上記のいずれかの指定方法で変更可能

⑤「OK」をクリックします



# チャートの表示期間を変更する (3)

ダウンロードスケジューラリクエスト

大量の過去データが要求されています。以下のデータのダウンロードをスケジュール設定してください。ダウンロードをスケジュール設定したい項目をチェックして、[OK]をクリックしてください。

銘柄コード	バータイプ	足種	レンジ
<input checked="" type="checkbox"/> 6301-TS		日中	09/09/2009-08/05/2014 [GMT]

いつデータを取得しますか?

すぐに  
 オフピーク時

注:スケジュール設定された日時ですべての保留中のダウンロードのリストを表示するには、[表示]-[ダウンロードスケジューラを起動]をクリックします。

この設定を保存し、今後この確認画面を表示しない

チャートの表示期間を変更すると、このようなメッセージが表示される場合があります

チャートの表示期間を変更したことで、大量のデータをダウンロードする必要が生じた場合にこのメッセージが表示されます

データをダウンロードするタイミングを選択します。  
通常は「すぐに」で問題ありません

「OK」をクリックします

# チャートウインドウを最大化する

元のサイズに戻す

最大化する

最大化したチャートを元のサイズに戻すには、このボタンをクリック

チャートを最大化したいときは、このボタンをクリック

# ストラテジーを変更する (1)

「ストラテジー」とは、日本語でいうと「戦略」の意味です。

「Compass Line」は、

上向きの移動平均線を上抜けたら買い、下抜けたら売り、  
下向きの移動平均線を下抜けたら空売り、上抜けたら買戻し、  
という売買ルールを持った「ストラテジー」です。

そして、「Compass Line」というストラテジーには、  
上記の売買ルールを実行するときのベースとなる移動平均線の期間(ローソク足の本数)  
や移動平均線の傾きの度合いなど、いくつか数値を変更できる構成要素があり、  
これらの構成要素に何らかの数値を設定してやることで、はじめて「Compass Line」は  
ひとつの完成した「ストラテジー」として使用することができます。

「ストラテジー」の変更とは、

「Compass Line」の構成要素を、その銘柄を売買するのに最適な値に調整して  
パフォーマンスの向上を図る作業です。

# ストラテジーを変更する (2)

① ストラテジーを変更したい  
ほうのチャートの  
余白部分を右クリックします

② メニューが表示されます

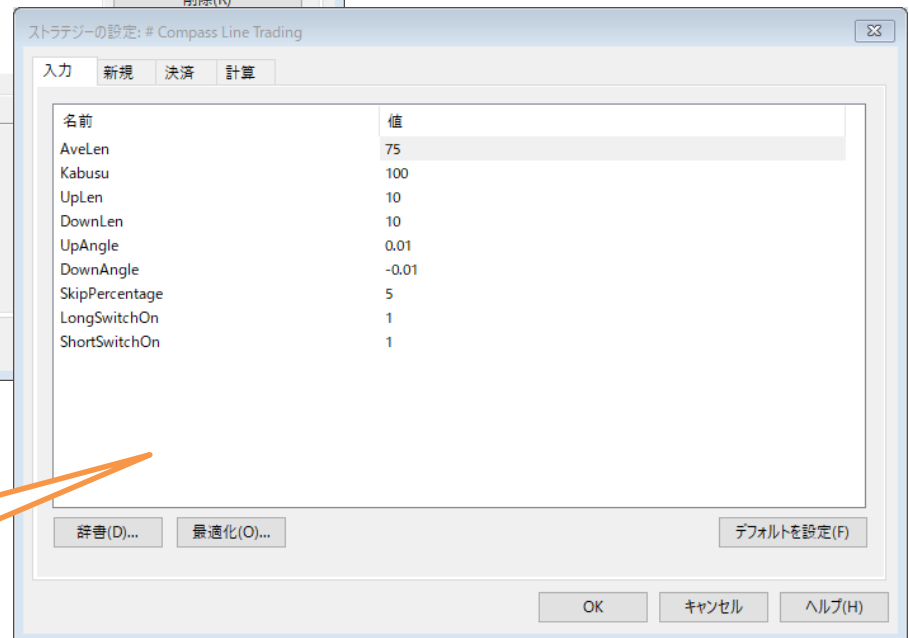
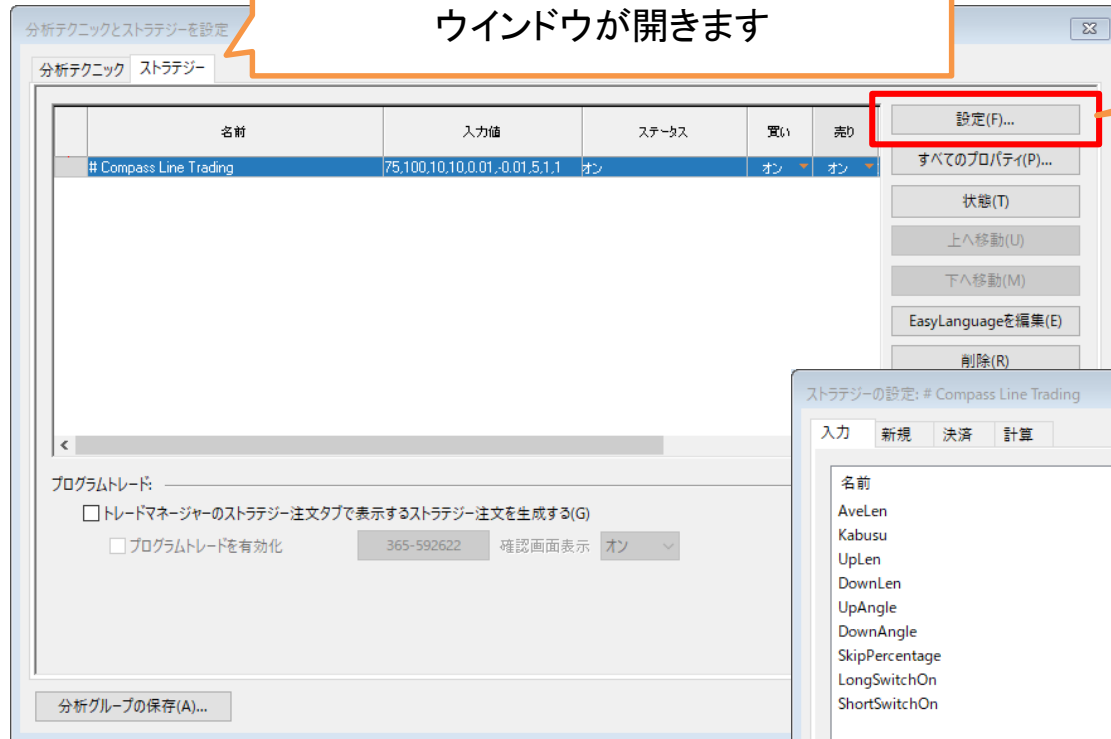
③ 「ストラテジーの設定」を  
クリックします

The screenshot shows the TradeStation interface with a candlestick chart for 8015-TS. A context menu is open over the chart, listing various options. The 'ストラテジーの設定(S)...' option is highlighted in red. A sub-menu is also open, showing the same option highlighted in red. The chart shows a price movement from approximately 3,470 in May to 3,242 in September. The sub-menu also shows other options like '銘柄コードの設定(Y)...', '分析テクニックの設定(N)...', '口座注文とポジションの設定(D)...', 'ウインドウの設定(W)...', '分析テクニックを有効にする/無効にする', and 'ストラテジーを有効にする/無効にする'.

# ストラテジーを変更する (3)

④「分析テクニックとストラテジーを設定」  
ウィンドウが開きます

⑤「設定」ボタンを  
クリックします



⑥「ストラテジーの設定」  
ウィンドウが表示されます

# ストラテジーを変更する (4)

名前	値
AveLen	75
Kabusu	100
UpLen	10
DownLen	10
UpAngle	0.01
DownAngle	-0.01
SkipPercentage	5
LongSwitchOn	1
ShortSwitchOn	1

⑦必要に応じて  
数値を変更します

項目名	内容
AveLen	移動平均線の期間(ローソク足の本数)
Kabusu	売買単位(株数)
UpLen	移動平均の連続上昇数
DownLen	移動平均の連続下降数
UpAngle	UpLen で指定した期間における株価上昇率
DownAngle	DownLen で指定した期間における株価下落率
SkipPercentage	ここで設定したパーセンテージ以上に株価が移動平均線を終値で飛び越えた場合はエントリーしない
LongSwitchOn	1: 買いのトレードでシグナルを出す 0: 買いのトレードではシグナルを出さない
ShortSwitchOn	1: 空売りのトレードでシグナルを出す 0: 空売りのトレードではシグナルを出さない

# パフォーマンスを確認する



②「ストラテジーパフォーマンスレポート」のボタンをクリックします

③「ストラテジーパフォーマンスレポート」が表示されます



④「パフォーマンスグラフ」のタブをクリックします

# ストラテジーを最適化する (1)

「最適化」を行う場合

The screenshot shows the 'Strategy Settings' window for 'Compass Line Trading'. The window has tabs for 'Input', 'New', 'Decision', and 'Calculation'. A table lists various parameters and their values:

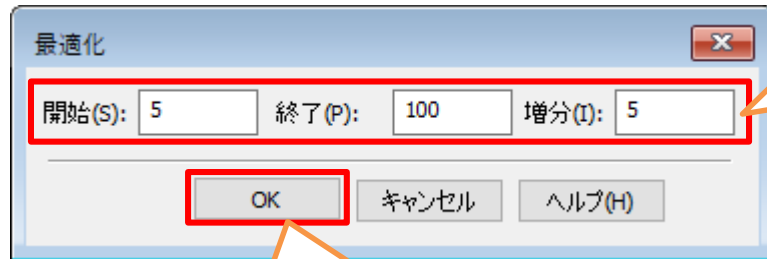
名前	値
AveLen	75
Kabusu	100
UpLen	10
DownLen	10
UpAngle	0.01
DownAngle	-0.01
SkipPercentage	5
LongSwitchOn	1
ShortSwitchOn	1

Annotations and steps:

- ①最適化したい項目をクリックします (Click the item you want to optimize) - Points to the 'AveLen' row in the table.
- ②最適化ボタンをクリックします (Click the optimization button) - Points to the '最適化(O)...' button at the bottom of the main window.
- ③最適化ウインドウが表示されます (The optimization window is displayed) - Points to the '最適化' dialog box that appears, containing fields for '開始(S):', '終了(P):', and '増分(I):', and buttons for 'OK', 'キャンセル', and 'ヘルプ(H)'.



# ストラテジーを最適化する (2)



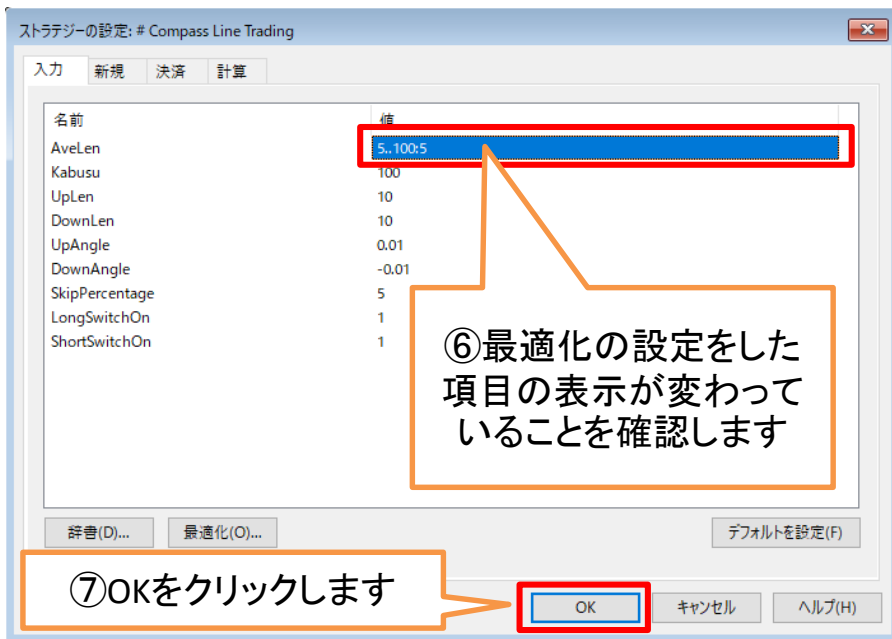
⑤OKをクリックします

④例えば、

5本移動平均線から100本移動平均線まで、  
数値を5ずつ変えながらバックテストを行い、  
その中で最もパフォーマンスが高くなる  
移動平均線の期間を見つけたい場合は、

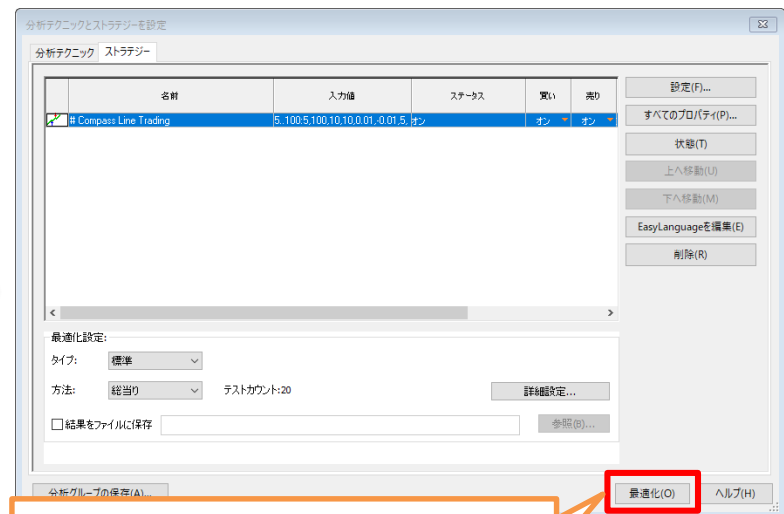
(開始)5 (終了)100 (増分)5

と入力して「OK」ボタンをクリックします。



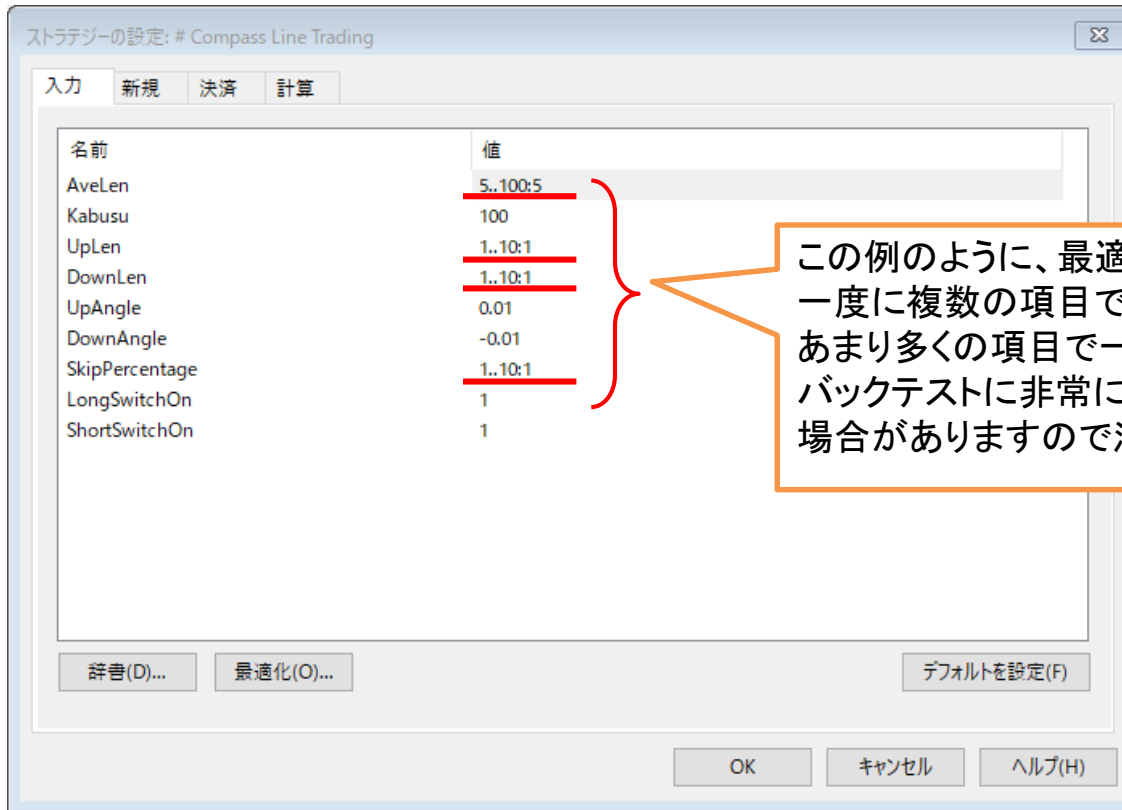
⑥最適化の設定をした  
項目の表示が変わって  
いることを確認します

⑦OKをクリックします



⑧最適化ボタンをクリックすると  
最適化が始まります

# ストラテジーを最適化する (3)



この例のように、最適化は一度に複数の項目で実行することが可能ですが、あまり多くの項目で一度に実行すると、バックテストに非常に長い時間がかかってしまう場合がありますので注意してください。

# ストラテジーを最適化する (4)

The image shows a trading software interface with three main components: a left sidebar, a central chart, and a bottom settings window. The left sidebar is titled '最適化 #3' and shows optimization progress. The central chart displays a candlestick price chart for '8015-TS,日' with a green trend line overlaid. The bottom window is titled 'ストラテジーの設定: # Compass Line Trading' and contains a table of parameters.

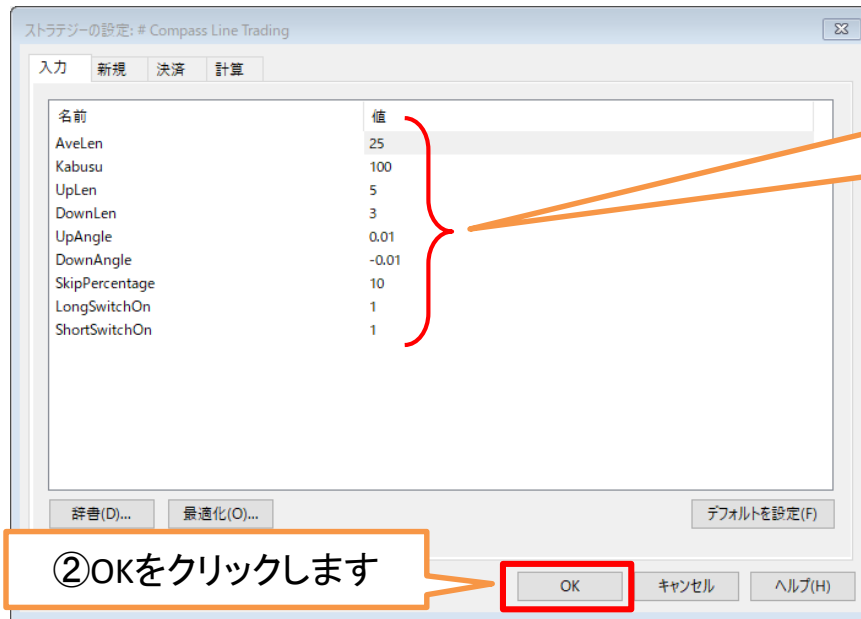
**最適化中は画面がこのような表示に変わります**

**最適化が終わると元のチャートの表示に戻ります**

**最適化が終わったらもう一度「ストラテジーの設定」画面を開いて、数値がどのように変わったかを確認します**

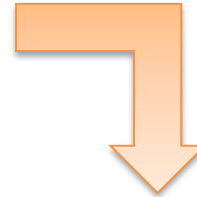
名前	値
AveLen	25
Kabusu	100
UpLen	5
DownLen	3
UpAngle	0.01
DownAngle	-0.01
SkipPercentage	10
LongSwitchOn	1
ShortSwitchOn	1

# 移動平均線を変更する (1)



①「ストラテジーの設定」ウインドウで数値を変更したら、変更後の数値をメモしておきます

②OKをクリックします



③「分析テクニック」のタブをクリックします



# 移動平均線を変更する (2)

④「# Compass Line Indicator」をクリックして、

⑤「設定」をクリックします

⑥「インジケータの設定」ウィンドウが表示されたら、

⑦「ストラテジーの設定」ウィンドウの「AveLen」の項目に入力したのと同じ数値を入力します

⑧OKをクリックします

名前	入力値	データ	状態	アラート
# Compass Line Indicator	75	データ1	オン	(X)え
# Compass Line Paint	7.5,10,10,0.01,0.01,7.5,1	データ1	オン	0.01

インジケータの設定: # Compass Line Indicator

名前	値
avelen	25

# シグナルを変更する

①「分析テクニックとストラテジーを設定」  
ウィンドウで「分析テクニック」の  
タブをクリックし

③「設定」をクリックします

②「# Compass Line Paint」を  
クリックして、

④「ペイントバーの設定」  
ウィンドウが表示されたら、

⑤全ての項目を  
「ストラテジーの設定」ウィンドウ  
に入力したのと同じ数値に  
変更します

名前	入力値	データ #	ステータス	アラート
# Compass Line Indicator	25	データ1	オン	はい
# Compass Line Paint	75,10,10,0.01,-0.01,5,1,1	データ1	オン	はい

名前	値
AveLen	75
UpLen	10
DownLen	10
UpAngle	0.01
DownAngle	-0.01
SkipPercentage	5
LongSwitchOn	1
ShortSwitchOn	1

# ワークスペースに名前を付けて保存

銘柄を変更したり、ストラテジーに変更を加えた場合は、ワークスペースに別の名前を付けて保存することをお勧めします。「# Compass Line Chart.tsw」にはできるだけ変更を加えず、元の状態のまま保存して繰り返し活用してください。

①「ファイル」をクリックします

②「ワークスペースに名前を付けて保存」をクリックします

③ファイルの保存先を選択します

④ファイル名を入力します

⑤「保存」をクリックします

TradeStation 9.5 マネックス証券 - デスクトップ #2 - # Compass Line Chart

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 挿入(I) 設定(O) ドローイング(D) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

新規(F) >

ワークスペースを開く(O)  
デスクトップを開く...

ウィンドウを閉じる(B)

ワークスペースを閉じる(C) Ctrl+W

デスクトップを閉じる

ワークスペースを移動(M)...

ワークスペースの保存(S) Ctrl+S

ワークスペースに名前を付けて保存(A)...

すべてのワークスペースの保存(L)

デスクトップの保存

デスクトップに名前を付けて保存...

すべてのデスクトップの保存

画像として保存(I)

TradeStationのバ...

EasyLanguageを...

印刷設定(R)...

印刷(P)...

印刷プレビュー(V)

ワークスペースをメール送信(D)...

設定(F) >

オンラインで作業(W)

開いているワークスペース(K) >

最近使用したワークスペース(T) >

終了(X)

ワークスペースに名前を付けて保存

整理 > 新しいフォルダー

電子メールの添付 >

PC

3D オブジェクト

ダウンロード

デスクトップ

ドキュメント

ピクチャ

ビデオ

ミュージック

ローカル ディスク (C)

ボリューム (G)

ネットワーク

ファイル名(N): my compass line 001

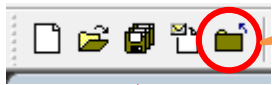
ファイルの種類(T): TradeStationワークスペースファイル(\*.tsw)

フォルダーの非表示

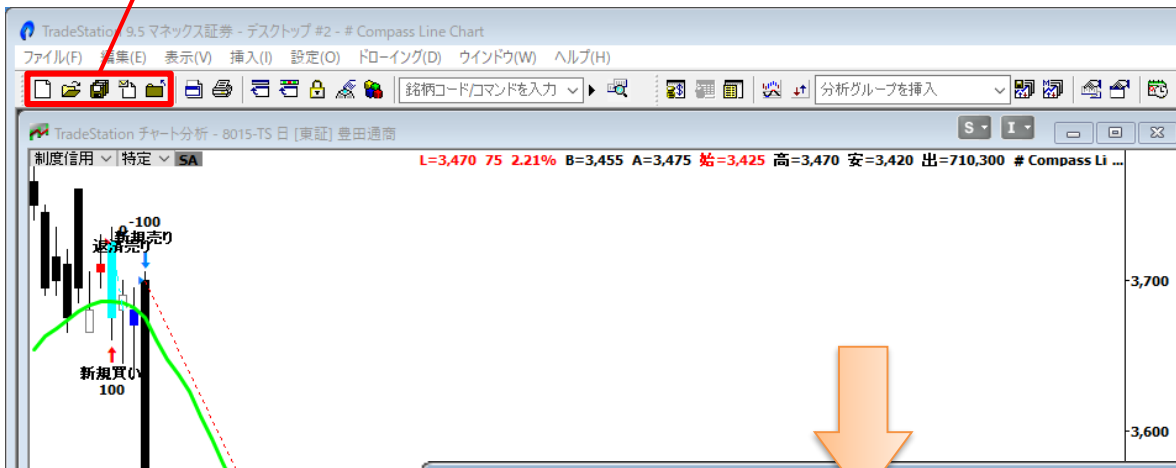
保存(S) キャンセル

15-TS,  
豊田通商

# ワークスペースを閉じる



①「ワークスペースを閉じる」  
ボタンをクリックします

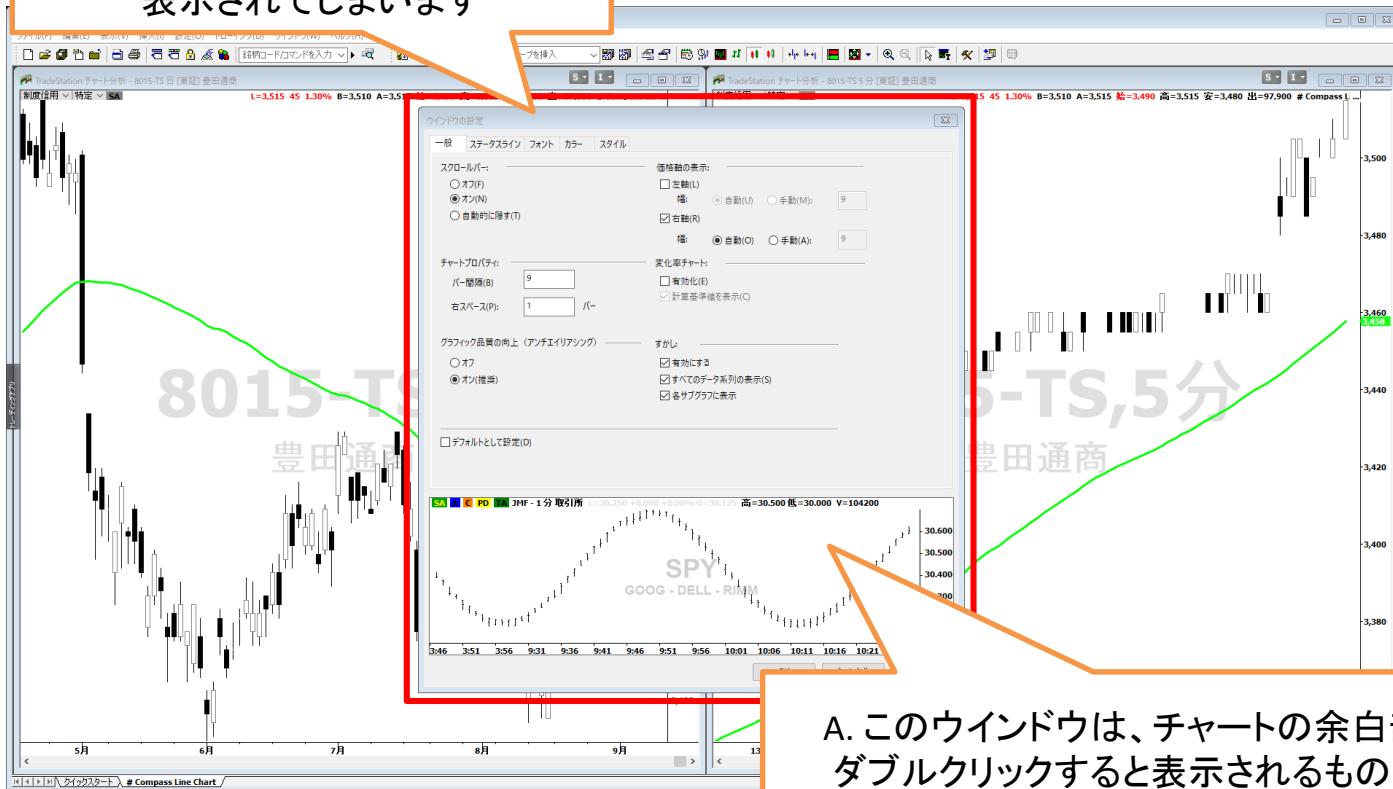


②いずれかのボタンを選んで  
クリックします



# よくあるトラブル (1)

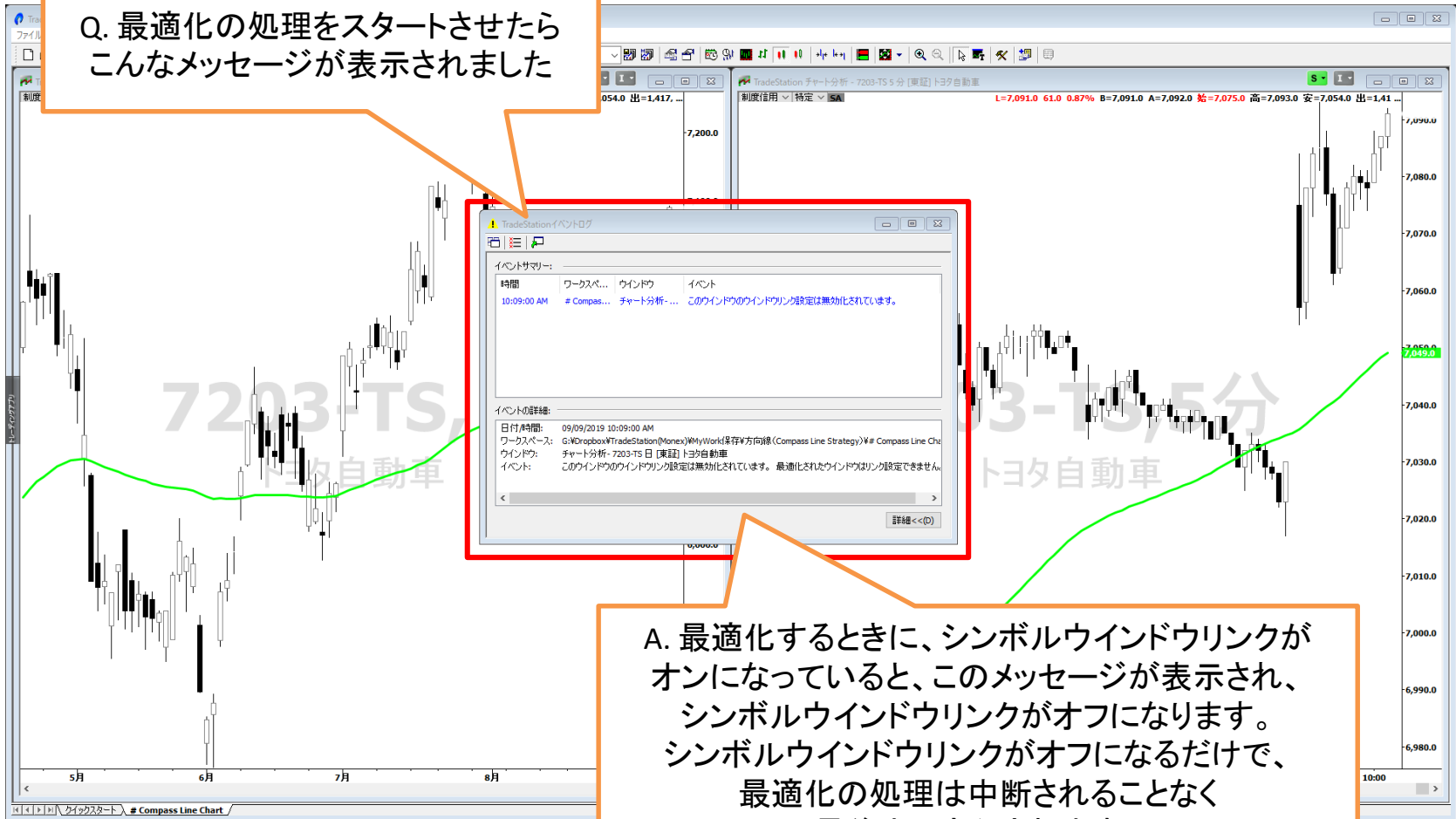
Q. 画面に突然こんなウインドウが表示されてしまいます



A. このウインドウは、チャートの余白部分をダブルクリックすると表示されるものです。チャートを選択するとき、うっかりダブルクリックしてしまうと表示されますが、「OK」か「キャンセル」をクリックして閉じてしまって大丈夫です。

# よくあるトラブル (2)

Q. 最適化の処理をスタートさせたら  
こんなメッセージが表示されました



A. 最適化するとき、シンボルウィンドウリンクが  
オンになっていると、このメッセージが表示され、  
シンボルウィンドウリンクがオフになります。  
シンボルウィンドウリンクがオフになるだけで、  
最適化の処理は中断されることなく  
最後まで実行されます。  
このメッセージは確認後、ウィンドウ右上の「×」の  
ボタンをクリックして消してしまってOKです。

# よくあるトラブル (3)

Q. 最適化の設定をしたら、こんなメッセージが表示されました

チャート分析  
選択された入力に入力された最適化値は現在の足の最大本数設定には大きすぎる可能性があります。現在の入力最適化レンジで続行しますか?

はい(Y) いいえ(N)

A. 移動平均線の期間を最適化するときなどに、最適化する数値の範囲を「200」以上にするとこのメッセージが表示されます。200以上の数値を入れて最適化する場合はここで「いいえ」をクリックし、次ページの手順を行ってください。

最適化

開始(S): 10 終了(P): 300

OK キャンセル ヘルプ(H)

# よくあるトラブル (4)

(前ページからの続き)

①「分析テクニックとストラテジーの設定」  
ウィンドウで、「すべてのプロパティ」  
ボタンをクリックします

分析テクニックとストラテジーを設定

名前	入力値	ステータス	買い	売り
# Compass Line Trading	75,100,10,10,0.01,-0.01,5,1,1	オン	オン	オン

設定(F)...  
すべてのプロパティ(P)...  
状態(T)  
上へ移動(U)

このチャートのすべてのストラテジーについてのストラテジープロパティ

一般 バックテスト プログラムトレード

通貨  
ベース通貨(Y): 銘柄コード(JPY)

コスト/資本金  
取引手数料: ¥ 金額指定(デフォルト値)  
¥ 0 0 %

スリッページ(G): ¥ 0  取引当り(E)  株/枚数当り(N)

当初資本(P): ¥ 100,000,000

金利レート(R): 2 %

注:初期資本と金利はストラテジーパフォーマンスレポートでのみ使用します。

バックテスト  
 ルックインサイドバーバックテストを使用(B)

チェック 1 ティック  
 秒 1 秒  
 分 1 分

ポジション制限(ドラマチックストラテジーのみ)  
 最大許可数(L) 50 新規注文  
現在保有しているポジションと同じ売買方向で:  
 異なるストラテジー注文の場合のみ対象とする  
 すべての新規注文を対象とする

ポジション当たりの最大株数(G)/枚数/ユニット数 100,000

取引数量(Z)(ストラテジーによって指定されない場合)  
 株数/枚数/ユニット数 固定(X) 100  
 JPY / 取引 ¥ 10,000  
切り捨てて概数にする(D) 100 株数/枚数/ユニット数

分析に用いる足の最大本数(M) 200

分析に用いる足の最大本数(M) 200

②ここに入力されている数値を  
最適化する数値の範囲に合わせて  
変更します(大きな数値にします)

③「OK」をクリックし、もう一度  
最適化の設定に進みます

OK キャンセル ヘルプ(H)